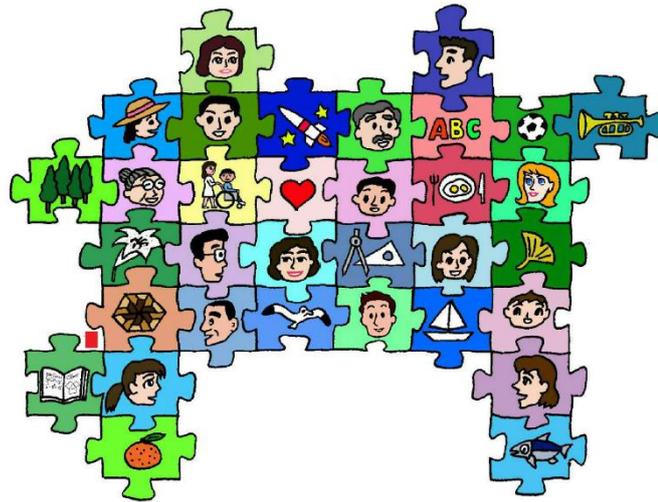


かながわ版キャリア・パスポート



学年、学校をこえて児童・生徒の成長をつなぐ



「かながわキャリア教育指導資料」（「かながわ版キャリア・パスポート」含む）
及び、教員向けのリーフレットは、**神奈川県教育委員会のホームページからダウンロードすることができます。**

かながわ キャリア教育

🔍 検索



◆「かながわ版キャリア・パスポート」の活用について

「かながわ版キャリア・パスポート」は、文部科学省の作成した『「キャリア・パスポート」例示資料』をもとに、各学校での活用を想定して作成した資料です。



◎小学校編

◇ にゅうがく／進級おめでとう！

- 1 年度はじめ、学期はじめ
- 2 自己理解、自己肯定感を高める
- 3 行事の見通しとふり振り返り
- 4 学期終わり、年度終わり
- 5 校種をつなぐ

◎中学校編

◇ 入学／進級おめでとう！

- 6 年度はじめ、学期はじめ
- 7 自己理解、自己肯定感を高める
- 8 行事の見通しと振り返り
- 9 学期末、学年末の振り返り
- 10 学年末の振り返り（補足）
- 11 校種をつなぐ

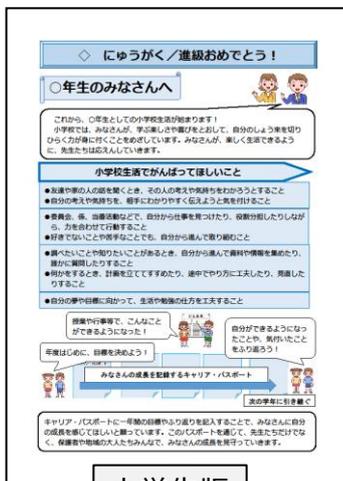
* 小学校編／中学校編に分かれています。小学校編のシートは、中～高学年を想定して作成していますので、使用する学年の実態に応じて、作りかえてご活用ください。

* 年度の始めに、「キャリア・パスポート」について、児童・生徒に説明するシートがあります。

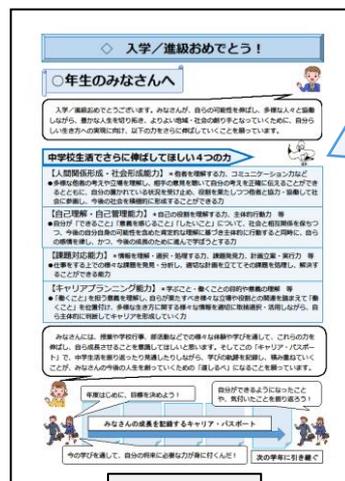
* シートは、

- ・年度始めや学期始めに使用するシート
- ・年度末や学期末に使用するシート
- ・行事等で使用するシート
- ・自己理解・自己肯定感を高めるためのシート
- ・校種をつなぐ（小→中、中→高等学校等）シートがあります。

年度の始めに、「キャリア・パスポート」について、児童・生徒に説明するためのシートです。保護者や地域の方にも、「キャリア・パスポート」のねらいを共有してもらおうようにしましょう。



小学生版



中学生版

このページには、キャリア教育を通して育成する4つの基礎的・汎用的能力を例示しています。

県のホームページには、各校の実態に合わせて作りかえて活用できるWord版も掲載しています。

シートの活用について

1 年度はじめ、学期はじめ

新しい学年／○学期がはじまりました

年 組 名前 月 日

○「今のわたし」について考えてみましょう。自分について考えよう！

自分のよいところ・得意なこと

好きなこと・夢中になっていること

しょうもない事／どんな人になりたい？

○こんな自分になりたい！！

目標を決めよう！

なりたい自分になるためにすること

学習面

生活面（そうじ、運動など）

交友

なりたい自分をイメージできることができたか？

みんな（学年）のためにがんばりたいこと

家の人などから

～13～

小学生用のシート

県のホームページには、各校の実態に合わせてつくりかえて活用できるWord版も掲載しています。

1 「年度はじめ、学期はじめ」指導事例

「かながわ版キャリア・パスポート」の活用シートはA4両面で構成しています。各校の実態に合わせてつくりかえて活用しましょう。

各ページが導入事例は、一度に導入しても、進捗ごとに分割して導入しても、どのような順番でも構いません。実施の順序は各校で決めます。

活用にあたっては、県のホームページのキャリア・パスポートの活用シートをダウンロードし、各校の実態に合わせてつくりかえて活用しましょう。

1 年度はじめ、学期はじめ

新しい学年／○学期がはじまりました

自分のよいところ・得意なこと

好きなこと・夢中になっていること

しょうもない事／どんな人になりたい？

○こんな自分になりたい！！

目標を決めよう！

なりたい自分になるためにすること

学習面

生活面（そうじ、運動など）

交友

なりたい自分をイメージできることができたか？

みんな（学年）のためにがんばりたいこと

家の人などから

～14～

指導事例

児童・生徒用のシートの指導事例を掲載しています。

各学校において、これまで取り組まれている様々な資料と組み合わせるなどしてご活用ください。（次年度に引き継ぐシートは、A4両面で5枚程度を目安としましょう。）



「かながわ版キャリア・パスポート」もくじ

◎小学校編

- ◇ にゅうがく／進級おめでとう！～○年生のみなさんへ～
- 1 年度はじめ、学期はじめ～新しい学年／○学期が始まりました～
- 2 自己理解、自己肯定感を高める～自分や友達のよいところを探そう～
- 3 行事の見通しとふり返り～○○【行事】がんばりカード～
- 4 学期終わり、年度終わり～○学期／○年生をふり返りましょう～
- 5 校種をつなぐ ～ぼく・わたしの6年間の歩み～

◎中学校編

- ◇ 入学／進級おめでとう！～○年生のみなさんへ～
- 6 年度はじめ、学期はじめ～新しい学年／○学期のスタートです～
- 7 自己理解、自己肯定感を高める～自分や仲間のよいところを探そう～
- 8 行事の見通しと振り返り ～○○【行事】での取り組みを通して～
- 9 学期末、学年末の振り返り～○学期／○年生を振り返りましょう～
- 10 学年末の振り返り（補足）～○年生の振り返りチェックシート～
- 11 校種をつなぐ ～18歳の自分へ（小・中学校での9年間の歩み）～

◇ にゅうがく／進級おめでとう！

○年生のみなさんへ



これから、○年生としての小学校生活が始まります！
小学校では、みなさんが、学ぶ楽しさや喜びをとおして、自分のしょう来を切りひらく力が身に付くことをめざしています。みなさんが、楽しく生活できるように、先生たちは応えんしていきます。

小学校生活でがんばってほしいこと



- 友達や家の人の話を聞くとき、その人の考えや気持ちをわかろうとすること
- 自分の考えや気持ちを、相手にわかりやすく伝えようと気を付けること
- 委員会、係、当番活動などで、自分から仕事を見つけたり、役割分担したりしながら、力を合わせて行動すること
- 好きでないことや苦手なことでも、自分から進んで取り組むこと
- 調べたいことや知りたいことがあるとき、自分から進んで資料や情報を集めたり、誰かに質問したりすること
- 何かをするとき、計画を立ててすすめたり、途中でやり方に工夫したり、見直したりすること
- 自分の夢や目標に向かって、生活や勉強の仕方を工夫すること

授業や行事等で、こんなことができるようになった！



自分ができるようになったことや、気付いたことをふり返ろう！

年度はじめに、目標を決めよう！



みなさんの成長を記録するキャリア・パスポート



次の学年に引き継ぐ

キャリア・パスポートに一年間の目標やふり返りを記入することで、みなさんに自分の成長を感じてほしいと願っています。このパスポートを通じて、先生たちだけでなく、保護者や地域の大人たちみんなで、みなさんの成長を見守っていきます。





◇ 「にゅうがく／進級おめでとう！」指導事例

「かながわ版キャリア・パスポート」の児童用シートはWord版で配信しています。各校の実態に合わせてつくりかえて活用しましょう。

児童の発達段階に応じて漢字／かなを使い分けましょう。

これまで活用してきた様々な資料を基に、学級・学年・学校の実態に応じたキャリア・パスポートを工夫しましょう。

自分の成長につながったと子どもが感じられるように、見守り、支援しましょう。

目指す子ども像や、児童に期待すること等、学級・学年・学校や地域の実態に応じて、子どもへのメッセージを書きましょう。

◇ にゅうがく／進級おめでとう

○年生のみなさんへ

これから、○年生としての小学校生活が始まります！
小学校では、みなさんが、学ぶ楽しさや喜びをとおして、自分のしょう来を切りひらく力が身に付くことをめざしています。みなさんが、楽しく生活できるように、先生たちは応えんしていきます。

小学校生活でがんばってほしいこと

- ① ●友達や家の人の話を聞くとき、その人の考えや気持ちをわかろうとすること
●自分の考えや気持ちを、相手にわかりやすく伝えようと気を付けること
- ② ●委員会、係、当番活動などで、自分から仕事を見つけたり、役割分担したりしながら、力を合わせて行動すること
●好きでないことや苦手なことでも、自分から進んで取り組むこと
- ③ ●調べたいことや知りたいことがあるとき、自分から進んで資料や情報を集めたり、誰かに質問したりすること
●何かをするとき、計画を立ててすすめたり、途中でやり方に工夫したり、見直ししたりすること
- ④ ●自分の夢や目標に向かって、生活や勉強の仕方を工夫すること

授業や行事等で、こんなことができるようになった！

自分ができるようになったことや、気付いたことをふり返ろう！

年度はじめに、目標を決めよう！

みなさんの成長を記録するキャリア・パスポート

次の学年に引き継ぐ

キャリア・パスポートに一年間の目標やふり返りを記入することで、みなさんに自分の成長を感じてほしいと願っています。このパスポートを通じて、先生たちだけでなく、保護者や地域の大人たちみんなで、みなさんの成長を見守っていきます。

次の学年に引き継ぐ用紙はA4両面で5枚程度を目安としましょう。

●キャリア教育における「基礎的・汎用的能力」に関わる内容を例示しています。

- ①人間関係能力・社会形成能力 に関わる内容
- ②自己理解・自己管理能力 に関わる内容
- ③課題対応能力 に関わる内容
- ④キャリアプランニング能力 に関わる内容

*学校の教育目標等に応じて、各校で設定してください。

1 年度はじめ、学期はじめ

新しい学年／○学期がはじまりました

年 組 名前

月 日

キャリア・
パスポート

○「今のわたし」について考えてみましょう。

自分について考えよう！

自分のよいところ・得意なこと

好きなこと・今、夢中になっていること

しょう来の夢／どんな人になりたい？

○こんな自分になりたい！！

目標を決めよう！

学習面

なりたい自分になるためにすること

生活面（そうじ、係活動など）

なりたい自分になるためにすること

お家

なりたい自分になるためにすること

みんな（学級）のためにがんばりたいこと

なりたい自分をイメージ
することができましたか？

先生から

家の人などから



1 「年度はじめ、学期はじめ」指導事例

「かながわ版キャリア・パスポート」の児童用シートはWord版で配信しています。各校の実態に合わせて作りかえて活用しましょう。

各ページの記入項目は、一度に記入しても、項目ごとに分割して記入しても、どちらでも構いません。実態や取組に合わせて記入します。

活用にあたっては、前の学年のキャリア・パスポートを参考にできるように伝えましょう。

前向きな気持ちで書けるように支援し、自分の成長を感じ、さらに力を伸ばしていこうという意欲につなげましょう。

【見通し】

児童の記述に寄り添った声かけやコメントをし、児童の気持ちを受け止めるようにしましょう。

1 年度はじめ、学期はじめ

新しい学年／○学期がはじまりました

年 組 名 前	月 日	キャリア・パスポート
---------	-----	------------

○「今のわたし」について考えてみましょう。 自分について考えよう!

自分のよいところ・得意なこと

好きなこと・今、夢中になっていること

しょう来の夢／どんな人になりたい?

○こんな自分になりたい!! 目標を決めよう!

学習面	なりたい自分になるためにすること
生活面 (そうじ、係活動など)	なりたい自分になるためにすること
お家	なりたい自分になるためにすること
	みんな (学級) のためにがんばりたいこと
なりたい自分をイメージ することができましたか? 先生から	家の人などから

どんな自分になりたいかをイメージし、そのための具体的な行動目標を意思決定できるように支援しましょう。

【見通し】

定期的に目標を振り返る時間を設け、場合によっては修正をしましょう。

【振り返り】

保護者や地域の方々には、コメントを記入してもらうことの意義を説明しましょう。また、コメントを得ることが難しい場合の配慮をしましょう。

例：家庭訪問や面談等の機会を考えてもらうシートによっては枠を省略する 等

2 自己理解、自己肯定感を高める

自分や友達のよいところをさがそう

年 組 名前

月 日

キャリア・
パスポート

○友達のよいところを、たくさん見つけよう。

友達のよいところ

○自分のよいところを、考えてみよう。

自分のよいところ

○友達のよいところを伝えよう。
また、自分のよいところを友達に
伝え、友達から自分のよいところ
を覚えてもらおう。



友達から教えてもらった、
自分のよいところ

○今日の活動をふり返り、
一年後になりたい自分のためにがんばることを書いてみよう。

先生から

家の人などから



2 「自己理解、自己肯定感を高める」指導事例

「かながわ版キャリア・パスポート」の児童用シートはWord版で配信しています。各校の実態に合わせて作りかえて活用しましょう。

各ページの記入項目は、一度に記入しても、項目ごとに分割して記入しても、どちらでも構いません。実態や取組に合わせて記入します。

2 自己理解、自己肯定感を高める

自分や友達のよいところをさがそう

年 組 名前

学級での交流を通して、自己理解（他者理解）を深め、自己肯定感を高めることをねらいとしています。

かながわ版
キャリア・
パスポート
「1 年度
初め、学期
はじめ」の
「○今のわ
たし」を見
返すように
伝えましょ
う。

○友達のよいところを、

友達のよいところ

友人のよさを探すことで、互いのよさやがんばりに気付き機会となるように支援しましょう。

○自分のよいところを、考えてみよう。

自分のよいところ

友人との相互評価を参考に、新たな視点からの自分のよさに児童自身が気付くことができるようにしましょう。

○友達のよいところを伝えよう。

また、自分のよいところを友達に伝え、友達から自分のよいところを教えてもらおう。



友達から教えてもらった、自分のよいところ

○今日の活動をふり返り、一年後になりたい自分のためにがんばることを書いてみよう。

できるようになったことや努力したことなどを確認し、自己理解を深め、自己肯定感を高めていくように支援しましょう。

先生から

家の人などから

児童の記述に寄り添った声かけやコメントをし、児童の気持ちを受け止めるようにしましょう。

保護者や地域の方々には、コメントを記入してもらうことの意義を説明しましょう。

また、コメントを得ることが難しい場合の配慮をしましょう。

例：家庭訪問や面談等の機会を考えてもらうシートによっては枠を省略する 等

3 行事の見通しとふり返り

〇〇【行事】がんばりカード

年 組 名前



月 日

キャリア・
パスポート

〇〇〇【行事】のめあて／目標



がんばること／自分の目標を決めよう

仕事／担当する係

楽しみなこと

〇〇〇【行事】をふり返ろう

- ①がんばったことやできたこと／達成したことは何ですか。
- ②楽しかったことやうれしかったこと／心に残ったことは何ですか。
- ③これからがんばりたいこと／学んだことやこれからの学校生活に生かしたいことは何ですか。

先生から

家の人などから



3 「行事の見通しと振り返り」指導事例

「かながわ版キャリア・パスポート」の児童用シートはWord版で配信しています。各校の実態に合わせて作りかえて活用しましょう。

各ページの記入項目は、一度に記入しても、項目ごとに分割して記入しても、どちらでも構いません。実態や取組に合わせて記入します。

〇〇や【 】の中の学校行事名を入れ替えば、他の学校行事の際にも使えます。

宿泊学習や修学旅行等の校外行事の場合は、「学校の代表としての意識をもって過ごす」等、社会とのつながりを意識できるように指導しましょう。

児童の記述に寄り添った声かけやコメントをし、児童の気持ちを受け止めるようにしましょう。

保護者や地域の方々には、コメントを記入してもらうことの意義を説明しましょう。また、コメントを得ることが難しい場合の配慮をしましょう。

例：家庭訪問や面談等の機会を考えてもらうシートによっては枠を省略する 等

3 行事の見通しと振り返り

〇〇【行事】がんばりカード

年 組 名前  月 日 キャリア・パスポート

〇〇【行事】のめあて／目標

↓
がんばること／自分の目標を決めよう

仕事／担当する係

〇〇【行事】を振り返ろう

①がんばったことやできたこと／達成感

②楽しかったことやうれしかったこと

③これからがんばりたいこと／学んだこと何ですか。

先生から 家の人などから

合言葉やキャッチフレーズではなく、その学校行事のねらいを児童にわかりやすい言葉で示しておきます。高学年では、全体目標を受けて個人の目標を立てるようにするとよいでしょう。**【見通し】**

できたか、できなかったか、だけにならないようにし、自分のがんばりに気付き、その後の学校生活に前向きに取り組むことができるようにします。「友達のがんばっていたところ」を書くなど、相互評価を加え、互いのよさやがんばりに気付く機会となるようにすることも考えられます。**【振り返り】**

保護者や地域の方々には、コメントを記入してもらうことの意義を説明しましょう。また、コメントを得ることが難しい場合の配慮をしましょう。

例：家庭訪問や面談等の機会を考えてもらうシートによっては枠を省略する 等

4 学期終わり、年度終わり

○学期／○年生をふり返りましょう

年 組 名前

月 日

キャリア・
パスポート

○なりたい自分にどれだけ近づけたか、ふり返りましょう。

学習面

生活面

家庭や地域

○どのくらいできましたか？	ふり返りメーター			
	あまり できな かった	すこし できた	できた	よく できた
<p>できたところまで色をぬりましょう。</p> <p>①友達や家の人の話を聞くと、その人の考えや気持ちをわかろうとすること</p> <p>ひとこと</p>				
<p>②自分の考えや気持ちを、相手にわかりやすく伝えようと気を付けること</p> <p>ひとこと</p>				
<p>③委員会、係、当番活動などで、自分から仕事を見つけたり、役割分担したりしながら、力を合わせて行動すること</p> <p>ひとこと</p>				
<p>④好きでないことや苦手なことでも、自分から進んで取り組むこと</p> <p>ひとこと</p>				
<p>⑤調べたいことや知りたいことがあるとき、自分から進んで資料や情報を集めたり、誰かに質問したりすること</p> <p>ひとこと</p>				
<p>⑥何かをするとき、計画を立ててすすめたり、途中でやり方に工夫したり、見直したりすること</p> <p>ひとこと</p>				
<p>⑦自分の夢や目標に向かって、生活や勉強の仕方を工夫すること</p> <p>ひとこと</p>				

一番楽しかったことやがんばったこと

○学期／○年生になったらやってみたいこと



なりたい自分に近づけましたか？

先生から



自分へのメッセージ

家の人などから



4 「学期終わり、年度終わり」指導事例

「かながわ版キャリア・パスポート」の児童用シートはWord版で配信しています。各校の実態に合わせてつくりかえて活用しましょう。

これまでの授業や学校行事の記録、キャリア・パスポート等をもとに記入するように指導しましょう。

【振り返り】

各学校で身に付けてほしい力に合わせて、項目を設定しましょう。
学年の始めに、児童と共有しておきましょう。

4 学期終わり、年度終わり

○学期／○年生を振り返りましょう

年 組 名 前	月	日	キャリア・パスポート
---------	---	---	------------

○なりたい自分にどれだけ近づけたか、振り返りましょう。

学習面	年度初めに書いた項目を見て、振り返りをします。記入したことを仲間と交流すると、集団としての成長を確認することができます。
生活面	
家庭や地域	

できたところまで色をぬりましょう。

○	の	く	ら	い	で	振り返りメーター			
						あまりできなかった	すこしできた	できた	よくできた
①	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと
②	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと
③	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと
④	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと
⑤	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと
⑥	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと
⑦	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと
⑧	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと
⑨	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと
⑩	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと	ひとこと

先生から

家の人などから

「できた・できていない」だけではなく、できるようになるために行動した自分にも気付かせることが大切です。できるようになっていなくても、そこに向けて力を注いだことがあることを伝え、「○○を続けた」など児童の努力を自覚できるようにし、頑張り続けていることとして、肯定的に捉えられるよう支援しましょう。

どれだけ力がついたかを自己評価します。「振り返りメーター」で棒グラフ状に色をぬることで、到達点を視覚的に表します。
「ひとこと」の欄には、なぜそこまで色をぬったのか、その理由を書くように指導しましょう。

プラス面だけでなく、マイナス面と感じたことも、実は自分を成長させる大切な経験だと気付くよう支援しましょう。

年度終わりの場合、先生や保護者、地域の方や習い事の先生等のコメントでは、児童の1年間の成長について触れましょう（自己肯定感を高めることにつながります）。
児童が「自分は大事にされている、期待されている」と感じ、新学年への意欲をもてるように支援しましょう。

保護者からのコメントを得ることが難しい場合の配慮をしましょう。
年度終わりの場合は、仲間からのメッセージ欄や、習い事の先生等、児童がメッセージを欲しいと思う人へ書いてもらう等も考えられます。

5 校種をつなぐ

ぼく・わたしの6年間の歩み

年 組 名前

月 日

キャリア・
パスポート

○ 6年生での1年間で、なりたい自分にどれだけ近づけたか、
これまでの学習をもとにふり返りましょう。

学習面

生活面

家庭や地域

家庭や地域、習い事・資格・好きなことなど



今の自分発 → 未来の自分へ



最高学年としてがんばったこと、
成長したと思うこと

15さい／18さいの自分へのメッセージ

先生から

家の人などから



5 「校種をつなぐ」指導事例

「かながわ版キャリア・パスポート」の児童用シートはWord版で配信しています。各校の実態に合わせて作りかえて活用しましょう。

小学校6年間のキャリア・パスポート等を活用して記入します。振り返ることに配慮を要するケースもあることに考慮しましょう。

年度初めに書いた項目を見て、振り返りができるようにしましょう。記入したことを仲間と交流することで、集団としての成長を確認することも考えられます。

5 校種をつなぐ		
ぼく・わたしの6年間の歩み		
年 組 名前	月 日	キャリア・パスポート

○6年生での1年間で、なりたい自分にどれだけ近づけたか、これまでの学習をもとに振り返りましょう。

学習面

生活面

家庭や地域

家庭や地域

児童自身が小学校6年間の具体的な場面を思い起こしながら、自分の成長を実感し、その理由を深く考えることで、自分自身を深く振り返り、今後の成長や意欲につなげることができるように支援しましょう。

頑張れなかったことがあれば、その理由についても整理することができるよう支援しましょう。また、記入できない児童には、仲間や教師からの評価を参考に、児童自身が自らの成長に気付くことができるよう支援しましょう。



今の自分発 → 未来の自分へ



最高学年としてがんばったこと、成長したと思うこと

15さい/18さいの自分へのメッセージ

今の自分を見つめ、6年間での成長を実感し、自己肯定感を高めて、将来の自分をイメージすることで、前向きに取り組むことができるように支援しましょう。

将来の自分の姿を具体的にイメージさせて、大切にしようと思うこと等をもとに、自分自身への励ましや前向きな気持ちを記入できるように支援しましょう。

先生から

家の人などから

児童の成長を身近で見取ってきた大人の一人として、進学先におけるさらなる成長を心から期待して記入しましょう。夢や目標に向かっていけるような視点で、励ましの言葉を伝えましょう。

キャリア・パスポートは、児童自身が進学先に持参することが原則ですが、各学校の実態に応じて工夫しましょう。

◎進学先の先生方へ◎

中学校への入学後の早い段階で、ぜひキャリア・パスポートに目を通していただき、一人ひとりの生徒理解を深めてください。

◇ 入学／進級おめでとう！

○年生のみなさんへ



入学／進級おめでとうございます。みなさんが、自らの可能性を伸ばし、多様な人々と協働しながら、豊かな人生を切り拓き、よりよい地域・社会の創り手となっていくために、自分らしい生き方への実現に向け、以下の力をさらに伸ばしていくことを願っています。

中学校生活でさらに伸ばしてほしい4つの力

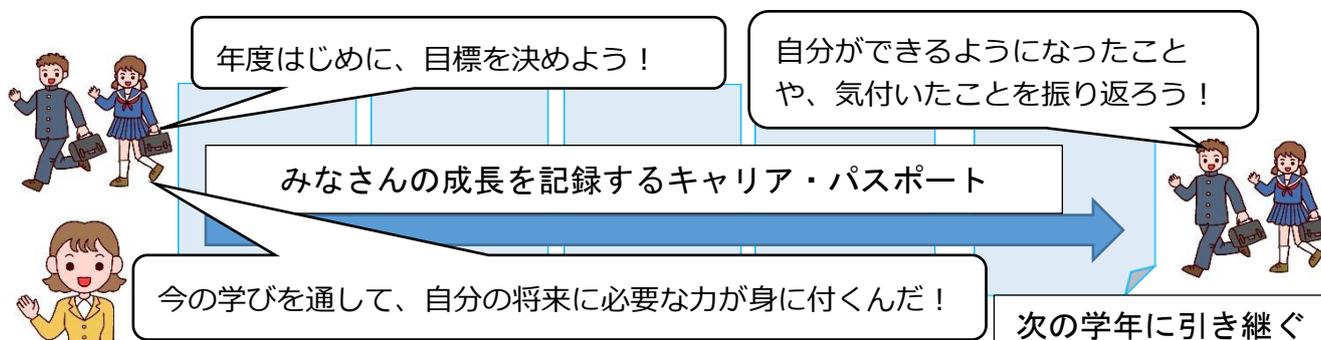


【人間関係形成・社会形成能力】 *他者を理解する力、コミュニケーション力など
●多様な他者の考えや立場を理解し、相手の意見を聴いて自分の考えを正確に伝えることができるとともに、自分の置かれている状況を受け止め、役割を果たしつつ他者と協力・協働して社会に参画し、今後の社会を積極的に形成することができる力

【自己理解・自己管理能力】 *自己の役割を理解する力、主体的行動力 等
●自分が「できること」「意義を感じること」「したいこと」について、社会と相互関係を保ちつつ、今後の自分自身の可能性を含めた肯定的な理解に基づき主体的に行動すると同時に、自らの感情を律し、かつ、今後の成長のために進んで学ぼうとする力

【課題対応能力】 *情報を理解・選択・処理する力、課題発見力、計画立案・実行力 等
●仕事をする上での様々な課題を発見・分析し、適切な計画を立ててその課題を処理し、解決することができる能力

【キャリアプランニング能力】 *学ぶこと・働くことの目的や意義の理解 等
●「働くこと」を担う意義を理解し、自らが果たすべき様々な立場や役割との関連を踏まえて「働くこと」を位置付け、多様な生き方に関する様々な情報を適切に取捨選択・活用しながら、自ら主体的に判断してキャリアを形成していく力



みなさんには、授業や学校行事、部活動などでの様々な体験や学びを通して、これらの力を伸ばし、自ら成長させることを意識してほしいと思います。そしてこの「キャリア・パスポート」で、中学生生活を振り返ったり見通したりしながら、学びの軌跡を記録し、積み重ねていくことが、みなさんの今後の人生を創っていくための「道しるべ」になることを願っています。



◇ 「入学／進級おめでとう！」指導事例

「かながわ版キャリア・パスポート」の生徒用シートはWord版で配信しています。各校の実態に合わせてつくりかえて活用しましょう。

生徒向けに記述していますが、保護者にも共通理解してもらえよう、キャリア・パスポートのねらいや育成したい力を伝えています。各ページに取り組みときに立ち戻って、基礎的・汎用的能力を意識することができるようにしましょう。

◇ 入学／進級おめでとう！

○年生のみなさんへ



入学／進級おめでとうございます。みなさんが、自らの可能性を伸ばし、多様な人々と協働しながら、豊かな人生を切り拓き、よりよい地域・社会の創り手となっていくために、自分らしい生き方への実現に向け、以下の力をさらに伸ばしていくことを願っています。

中学校生活でさらに伸ばしてほしい4つの力

【人間関係形成・社会形成能力】*他者を理解する力、コミュニケーション力
●多様な他者の考えや立場を理解し、相手の意見を聴いて自分の考えを正確に伝えるとともに、自分の置かれている状況を受け止め、役割を果たしつつ他者と協力会に参画し、今後の社会を積極的に形成することができる力

【自己理解・自己管理能力】*自己の役割を理解する力、主体的行動力
●自分が「できること」「意義を感じること」「したいこと」について、社会と相互に関わり、今後の自分自身の可能性を含めた肯定的な理解に基づき主体的に行動することの感情を律し、かつ、今後の成長のために進んで学ぼうとする力

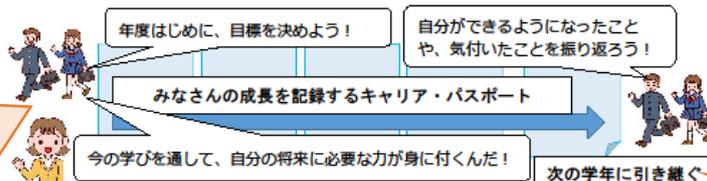
【課題対応能力】*情報を理解・選択・処理する力、課題発見力、計画立案力
●仕事を上での様々な課題を発見・分析し、適切な計画を立ててその課題を処理し、解決することができる能力

【キャリアプランニング能力】*学ぶこと・働くことの目的や意義の理解 等
●「働くこと」を担う意義を理解し、自らが果たすべき様々な立場や役割との関連を踏まえて「働くこと」を位置付け、多様な生き方に関する様々な情報を適切に取捨選択・活用しながら、自ら主体的に判断してキャリアを形成していく力

「4つの力」の解説には難しい言葉も含まれるため、生徒の実態に合わせ、どのような力を伸ばせばよいのか、一人ひとりの生徒が具体的なイメージをもてるように、支援する必要があります。

目指す子ども像や、生徒に期待することなど、学級・学年・学校や地域の実態に応じて、子どもへのメッセージを書きましょう。

これまで活用してきた様々な資料を基に、学級・学年・学校の実態に応じたキャリア・パスポートを工夫しましょう。



みなさんには、授業や学校行事、部活動などでの様々な体験や学びを通して、これらの力を伸ばし、自ら成長させることを意識してほしいと思います。そしてこの「キャリア・パスポート」で、中学生活を振り返ったり見通したりしながら、学びの軌跡を記録し、積み重ねていくことが、みなさんの今後の人生を創っていくための「道しるべ」になることを願っています。

生徒の成長を思い描き、楽しみにするような温かいメッセージを送り、自分の成長につながったと子どもが感じられるように、見守り、支援しましょう。

次の学年に引き継ぐ用紙はA4両面で5枚程度を目安としましょう。

6 年度はじめ、学期はじめ

新しい学年／○学期のスタートです

年 組 名前

月 日

キャリア・
パスポート



○今の自分を見つめて

今の自分（自分の好きなこと・もの、得意なこと・もの・頑張っていることなど）

私の自己PR（自分のよいところ）

こんな大人になりたい（将来の夢など）



そのために、つきたい力

○なりたい自分になるために身に付けたいこと（目標）と、そのために取り組みたいこと

学習面の目標



そのために

生活面の目標



そのために

家庭・地域での目標



そのために

その他（習い事・資格取得など）の目標



そのために



なりたい自分をイメージすることができましたか？

先生からのメッセージ

保護者などからのメッセージ



6 「年度はじめ、学期はじめ」指導事例

「かながわ版キャリア・パスポート」の生徒用シートはWord版で配信しています。各校の実態に合わせて作りかえて活用しましょう。

活用に当たっては、小学校や前の学年のキャリア・パスポートを参考にするように伝えましょう。

【振り返り】

前向きな気持ちで書けるように支援し、自分の成長を感じ、さらに力を伸ばしていこうという意欲につなげましょう。

【見通し】

小学校6年卒業時や前年度末に記入したキャリア・パスポートを見ながら振り返ることで、具体的な場面を想定しながら記入できるようにしましょう。失敗にくじけず、努力し続けることの大切さに気付くことが、夢や目標の実現につながります。

生徒の成長を心から期待していることが伝わるようにしましょう。生徒の記述に寄り添った肯定的な声かけやコメントをし、生徒の気持ちを受け止めるようにしましょう。

保護者や地域の方々には、コメントを記入してもらうことの意義を説明し、生徒が取り組もうとしていることを家庭と共有し、認めてもらうことが大切です。また、コメントを得ることが難しい場合の配慮をしましょう。

例：学年だより等での趣旨説明と依頼
家庭訪問や面談等の機会での依頼
個別対応の検討／保護者以外の記入者の表現の検討

6 年度はじめ、学期はじめ	
新しい学年／○学期のスタートです	
年 組 名 前	月 日
<p>今日の自分を見つめて</p> <p>今日の自分（自分の好きなこと・もの、得意なこと・もの・頑張っていることなど</p>	
<p>私の自己PR(自分のよいところ)</p> <p>こんな大人になりたい (将来の夢など)</p>	
<p>なりたい自分になるために身に付けたいこと (目標) と、そのために取り組みたいこと</p>	
学習面の目標	
生活面の目標	
家庭・地域での目標	

無理にすべてを埋めるような指導が行われないよう配慮し、記入できない生徒には、仲間や教師からの他者評価を参考にできるようにする等、個別支援をしましょう。

◇「入学／進級おめでとう！」の「さらに伸ばしてほしい4つの力」を意識して、なりたい自分について考え、見つめられるようにしましょう。

なりたい自分をイメージすることができましたか？

先生からのメッセージ

保護者などからのメッセージ

定期的に目標を振り返る時間を設け、場合によっては修正をしましょう。

【振り返り】

7 自己理解、自己肯定感を高める

自分や仲間のよいところを探そう

年 組 名前



月 日

キャリア・
パスポート

- 自分のよいところを書いてみよう。
また、仲間に自分のよいところを伝え、仲間のよいところを見つけよう。

自分のよいところ

仲間のよいところ

【仲間からおしえてもらった、自分のよいところ】

- 本日の活動を振り返り、○年生になるまでに達成したい、自分の目標を書きましょう。
また、仲間から、コメントをもらいましょう。

仲間からのコメント

先生からのメッセージ

保護者などからのメッセージ



7 「自己理解、自己肯定感を高める」指導事例

「かながわ版キャリア・パスポート」の生徒用シートはWord版で配信しています。各校の実態に合わせて作りかえて活用しましょう。

学級での交流を通して、自己理解（他者理解）を深め、自己肯定感を高めることをねらいとしています。

7 自己理解、自己肯定感を高める

自分や仲間のよいところを探そう

年 組 名前		月 日	キャリア・パスポート
--------	--	-----	------------

○ 自分のよいところを書いてみよう。
また、仲間に自分のよいところを伝え、仲間のよいところを見つけよう。

自分のよいところ

仲間のよいところ

かながわ版キャリア・パスポート6「年度初め、学期はじめ」の、「○今の自分を見つめて」を見返すように伝えましょう。

仲間のよさを探すことで、互いのよさやがんばりに気付く機会となるように支援しましょう。

【仲間からおしえてもらった、自分のよいところ】

仲間との相互評価を参考に、新たな視点からの自分のよさに生徒自身が気付くことができるように支援しましょう。

○ 本日の活動を振り返り、○年生になるまでに達成したい、自分の目標を書きましょう。
また、仲間から、コメントをもらいましょう。

活動を振り返ることで、その後の学校生活に前向きに取り組むことができるように支援しましょう。

仲間からのコメント

先生からのメッセージ

保護者などからのメッセージ

生徒の成長を心から期待していることが伝わるようにしましょう。生徒の記述に寄り添った肯定的な声かけやコメントをし、生徒の気持ちを受け止めるようにしましょう。

保護者や地域の方々には、コメントを記入してもらうことの意義を説明し、生徒が取り組もうとしていることを家庭と共有し、認めてもらうことが大切です。また、コメントを得ることが難しい場合の配慮をしましょう。

例：学年だより等での趣旨説明と依頼
家庭訪問や面談等の機会での依頼
個別対応の検討／保護者以外の記入者の表現の検討

8 行事の見通しと振り返り

〇〇【行事】での取り組みを通して

※体育祭、合唱コンクール、修学旅行等

年 組 名前



月 日

キャリア・
パスポート

○事前

〇〇での目標（自分の役割など）

そう思った理由

目標を達成するために準備すること

○振り返り【〇〇を終えて】

目標を達成するために、がんばったこと

心に残っていること

自分が成長したと思うこと

今回の体験・経験を踏まえて、今後生かしていきたいこと

先生からのメッセージ

仲間からのメッセージ

メッセージから考えたこと



8 「行事の見通しと振り返り」 指導事例

「かながわ版キャリア・パスポート」の生徒用シートはWord版で配信しています。
各校の実態に合わせて作りかえて活用しましょう。

- ◎学校行事の意義を高め、生徒の成長につながるものとするには、事前指導が重要です。
- ◎教師から、本学校行事において生徒一人ひとりが、どのような経験や成長をすることを願っているのか、どのような意義のある学習なのか等を丁寧に伝えた上で、記入していくようにしましょう。
- *学校で使用している資料との活用場面の整理をしましょう。
 - ・従来の資料を、本シートに集約する。
 - ・重要ポイントのみを抜粋したシートとして、本シートを次年度に引き継ぐまとめとする。など、実態に合わせて検討してみましょう。

8 行事の見通しと振り返り

〇〇【行事】での取り組みを通して

※体育祭、合唱コンクール、修学旅行等

年 組 名前

月 日

キャリア:

〇事前

〇〇での目標（自分の役割など）

そう思った理由

目標を達成するために準備すること

〇振り返り【〇〇を終えて】

目標を達成するために、がんばったこと

心に残っていること

自分が成長したと思うこと

今回の体験・経験を踏まえて、今後生かしたいこと

先生からのメッセージ

仲間からのメッセージ

メッセージから考えたこと

〇〇や【 】の中の学校行事名を入れ替えば、他の学校行事の際にも使えます。

成功体験だけでなく、うまくいかなかったこと等も、今後の自分の成長につながる貴重な経験であることを伝えましょう。

生徒の経験に基づく成長のポイントを見取り記入することが大切です。学校での経験と社会をつなぎ、生徒の意識が高まるメッセージを送りましょう。

その行事のねらいや自分の役割を考え、どのように行動するのかを記入することができるように支援しましょう。【見通し】

学校行事での体験と実生活とを関連付けて、気付いたことや取り組みたいこと、思ったこと等、自分が成長したことを記入することができるように支援しましょう。【振り返り】

体験での学びと日常生活の学びをつなぐことができるように、個人や集団での対話を行い記入するように伝えるとよいでしょう。

9 学期末、学年末の振り返り

○ 学期 / ○ 年生を振り返りましょう

年 組 名前

月 日

キャリア・
パスポート

- 今学期 / 1年間を振り返って、目標を達成できたか、今の気持ちにあてはまる口にレ点をつけ、特に頑張った（成長できた）と思うことと、その具体的な内容や理由を振り返りましょう。

〔学習面〕

<input type="checkbox"/> 身に付いた <input type="checkbox"/> やや身に付いた <input type="checkbox"/> あまり身に付かなかった <input type="checkbox"/> 身に付かなかった	頑張ったこと	➡	理由
---	--------	---	----

〔生活面〕

<input type="checkbox"/> 身に付いた <input type="checkbox"/> やや身に付いた <input type="checkbox"/> あまり身に付かなかった <input type="checkbox"/> 身に付かなかった	頑張ったこと	➡	理由
---	--------	---	----

〔家庭や地域で〕

<input type="checkbox"/> 身に付いた <input type="checkbox"/> やや身に付いた <input type="checkbox"/> あまり身に付かなかった <input type="checkbox"/> 身に付かなかった	頑張ったこと	➡	理由
---	--------	---	----

〔その他（習い事、資格取得など）〕

<input type="checkbox"/> 身に付いた <input type="checkbox"/> やや身に付いた <input type="checkbox"/> あまり身に付かなかった <input type="checkbox"/> 身に付かなかった	頑張ったこと	➡	理由
---	--------	---	----

- になりたい自分になるために身についたと思う力と、その具体的な内容や理由

身についたと思う力	理由
-----------	----

- ○ 学期 / ○ 年生になる自分への応援メッセージ

自分への応援メッセージ	卒業するときに、どんな自分になっていたいか
-------------	-----------------------

先生からのメッセージ

保護者などからのメッセージ

メッセージから気付いたこと、考えたこと



9 「学期末、学年末の振り返り」指導事例

「かながわ版キャリア・パスポート」の生徒用シートはWord版で配信しています。各校の実態に合わせて作りかえて活用しましょう。

これまでの授業や学校行事の記録、キャリア・パスポート等をもとに記入します。
【振り返り】

どれだけ力がつきたかを自己評価します。□にレ点をつけることで、到達点を視覚的に表します。

年度末の場合は、1年間、生徒の成長を身近で見てきた大人の一人として、次年度に向け、更なる成長を期待して記入します。

このプリントに書かれている言葉を受け止め、日常の当該生徒の言動を踏まえて、肯定的な言葉で伝えましょう。

9 学期末、学年末の振り返り		
○学期／○年生を振り返りましょう		
年 組 名 前	月 日	キャリア・パスポート
○ 今学期／1年間を振り返って、目標を達成できたか、今の気持ちにあてはまる□にレ点をつけ、特に頑張った（成長できた）と思うことと、その具体的な内容や理由を振り返りましょう。		
【学習面】		
<input type="checkbox"/> 身に付いた <input type="checkbox"/> やや身に付いた <input type="checkbox"/> あまり身に付かなかった <input type="checkbox"/> 身に付かなかった	頑張ったこと	理由
【生活面】		
<input type="checkbox"/> 身に付いた <input type="checkbox"/> やや身に付いた <input type="checkbox"/> あまり身に付かなかった <input type="checkbox"/> 身に付かなかった	頑張ったこと	理由
【家庭や地域で】		
<input type="checkbox"/> 身に付いた <input type="checkbox"/> やや身に付いた <input type="checkbox"/> あまり身に付かなかった <input type="checkbox"/> 身に付かなかった	頑張ったこと	理由
【その他（習い事、資格取得など）】		
<input type="checkbox"/> 身に付いた <input type="checkbox"/> やや身に付いた <input type="checkbox"/> あまり身に付かなかった <input type="checkbox"/> 身に付かなかった	頑張ったこと	理由
○ になりたい自分になるために身についたと思う力と、その具体的な身についたと思う力		
身についたと思う力	理由	
○ ○学期／○年生になる自分への応援メッセージ		
自分への応援メッセージ	卒業するときに、どんな自分になっていたいか	
先生からのメッセージ	保護者などからのメッセージ	

身につけようと思ったことが身についたかどうか、具体的な場面を思い起こしながら、客観的に振り返ることができるように支援しましょう。

進路、将来の夢、職業、大切にしたいこと等、様々なことについてのなりたい自分をイメージさせて、前向きな思いを記入できるように支援しましょう。

保護者や地域の方々には、コメントを記入してもらうことの意義を説明し、生徒が取り組もうとしていることを家庭と共有し、認めてもらうことが大切です。また、コメントを得ることが難しい場合の配慮をしましょう。

例：学年だより等での趣旨説明と依頼
家庭訪問や面談等の機会での依頼
個別対応の検討／保護者以外の記入者の表現の検討

10 学年末の振り返り（補足）

○年生の振り返りチェックシート

年 組 名 前



月 日

キャリア・
パスポート

できたところまで色をぬりましょう。

評価メーター

あまり できな かった	すこし できた	できた	よく できた
-------------------	------------	-----	-----------

○自分の気持ちや行動の状態をグラフ化しよう。

		あまり できな かった	すこし できた	できた	よく できた
人間関係形成能力・社会形成能力	① 友達や家の人の意見を聞く時、その人の考えや気持ちを受け止めようとしたか。	ひとこと			
	② 相手が理解しやすいように工夫しながら、自分の考えや気持ちを伝えようとしたか。	ひとこと			
	③ 自分から役割や仕事を見つけ、分担するなど、周りの人と力を合わせて行動しようとしたか。	ひとこと			
自己理解・自己管理能力	④ 自分の興味や関心、長所や短所などについて、把握しようとしたか。	ひとこと			
	⑤ あまりやる気が起きない物事に対する時でも、自分がすべきことには取り組もうとしたか。	ひとこと			
	⑥ 不得意なことや苦手なことでも、自ら進んで取り組もうとしたか。	ひとこと			
課題対応能力	⑦ 分からないことやもっと知りたいことがある時、自分から進んで資料や情報を収集しましたか。	ひとこと			
	⑧ 何かをする時、見通しをもって計画的に進めることができましたか。	ひとこと			
	⑨ 何か問題が起きた時、次に同じような問題が起こらないようにするために、何を改善すればよいか考えましたか。	ひとこと			
キャリアプランニング能力	⑩ 今学校で学んでいることと自分の将来とのつながりを考えるなど、学ぶことや働くことの意義について考えましたか。	ひとこと			
	⑪ 自分の将来について具体的な目標を立て、その実現のための方法について考えましたか。	ひとこと			
	⑫ 自分の将来の目標に向かって、生活や勉強の仕方を工夫するなど、努力しましたか。	ひとこと			

先生からのメッセージ

保護者などからのメッセージ



10 「学年末の振り返り（補足）」指導事例

「かながわ版キャリア・パスポート」の生徒用シートはWord版で配信しています。
各校の実態に合わせて作りかえて活用しましょう。

記入の際には、1年間の主な学習や生活の経験、地域関連のできごとを提示するなど、生徒自身が振り返る際の支援となるような工夫があるとよいでしょう。

10 学年末の振り返り

〇年生の振り返りシート

年 組 名前

できたところまで色をぬりましょう。

〇自分の気持ちや行動の状態をグラフ化しよう。

		評価メーター			
		あまりできなかった	すこしできた	できた	よくできた
人間関係形成力・社会形成力	①友達や先生と関わり、その人の考えや気持ち				
	②自分自身を大切にしようと思ったことが身についたかどうかを振り返り、自己評価します。				
自己理解・自己管理能力	③自分の将来について具体的な目標を立て、その実現のための方法について考えましたか。				
	④自分の将来の目標に向かって、生活や勉強の仕方を工夫するなど、努力しましたか。				
課題対応能力	⑤自分の将来の目標に向かって、生活や勉強の仕方を工夫するなど、努力しましたか。				
	⑥自分の将来の目標に向かって、生活や勉強の仕方を工夫するなど、努力しましたか。				
キャリア・パスポート能力	⑦自分の将来の目標に向かって、生活や勉強の仕方を工夫するなど、努力しましたか。				
	⑧自分の将来の目標に向かって、生活や勉強の仕方を工夫するなど、努力しましたか。				
	⑨自分の将来の目標に向かって、生活や勉強の仕方を工夫するなど、努力しましたか。				
先生からのメッセージ		保護者などからのメッセージ			

どれだけ力がつuitかを自己評価します。「評価メーター」で棒グラフ状にぬることで、到達点を視覚的に表します。「ひとこと」の欄には、なぜそこまで色をぬったのか、その理由を書くように指導しましょう。

身につけようと思ったことが身についたかどうかを振り返り、自己評価します。
結果を数値化することで、学校におけるキャリア教育の指導改善にも役立てることができます。
毎年度末に実施し、過去のときの様子と比較することで、成長をより実感することができます。

「できた・できていない」だけではなく、できるようになるために行動した自分にも気付かせることが大切です。できるようになっても、そこに向けて力を注いだことがあることを伝え、「〇〇を続けた」など生徒の努力を自覚できるようにし、頑張り続けていることとして、肯定的に捉えられるよう支援をしましょう。

年度末の場合は、1年間、生徒の成長を身近で見てきた大人の一人として、次年度に向け、更なる成長を期待して記入します。
日常の当該生徒の言動を踏まえて、肯定的な言葉で伝えましょう。

保護者や地域の方々には、コメントを記入してもらうことの意義を説明し、生徒が取り組もうとしていることを家庭と共有し、認めてもらうことが大切です。また、コメントを得ることが難しい場合の配慮をしましょう。
例：学年だより等での趣旨説明と依頼
家庭訪問や面談等の機会での依頼
個別対応の検討／保護者以外の記入者の表現の検討

11 校種をつなぐ

18歳の自分へ (小・中学校での9年間の歩み)

年 組 名前

月 日

キャリア・
パスポート

○ 18歳の自分へ伝えよう。

小学校6年間で一番心に残っていること



中学校3年間で一番心に残っていること



○ 将来の自分を想像しよう。

どんな自分になっていたいか

そう思った理由やきっかけ

○ 小・中学校9年間のキャリア・パスポートを見ながら、**今の自分発 → 未来の自分へ**
自分自身の成長を振り返り、18歳の自分に向けて手紙を書こう。



先生からのメッセージ

保護者などからのメッセージ

メッセージから気付いたこと、考えたこと



11 「校種をつなぐ」指導事例

「かながわ版キャリア・パスポート」の生徒用シートはWord版で配信しています。各校の実態に合わせて作りかえて活用しましょう。

義務教育9年間のキャリア・パスポート等を活用して記入します。振り返ることに配慮を要するケースもあることに考慮しましょう。

11 校種をつなぐ

18歳の自分へ (小・中学校での9年間の歩み)

年 組 名 前	月 日	キャリア・パスポート
---------	-----	------------

○ 18歳の自分へ伝えよう

小学校6年間で一番心に残っていること



中学校3年間で一番心に残っていること



生徒自身が義務教育9年間での具体的な場面を思い起こしながら、自分の成長を実感し、その理由を深く考えることで自分自身の成長を自覚し、今後の更なる成長や意欲につなげることができるよう、じっくり考えさせることが必要です。これまでのキャリア・パスポートを見ながら、自分自身を見つめ直し、記入することができるように支援しましょう。

○ 将来の自分を想像しよう。

自分の成長を振り返ったうえで、将来のなりたい自分についてじっくり考えさせることが大切です。就きたい職業を記入する生徒や、「〇〇な大人になりたい」のような記述をする生徒もいます。両方を認めた上で、「そう思った理由やきっかけ」を考えられるよう支援しましょう。

自分自身の成長を振り返り、18歳の自分に向けて手紙を書こう。



生徒の成長を身近で見てきた大人の一人として、卒業後のさらなる成長を期待して記入しましょう。夢や目標に向かっていけるよう、励ましの言葉を伝えます。

キャリア・パスポートは、生徒自身が進学先に持参することが原則ですが、各学校の実態に応じて工夫しましょう。

先生からのメッセージ

保護者などからのメッセージ

過去の自分を見つめ、9年間での成長を実感し、自己肯定感を高めて、将来の自分をイメージすることで、生徒のキャリア発達を促すようにします。将来の自分の姿を具体的にイメージさせて、自分への応援メッセージを記入することができるように支援しましょう。

◎進学先の先生方へ◎

高等学校への入学後の早い段階で、ぜひキャリア・パスポートに目を通していただき、一人ひとりの生徒理解を深めてください。